

- 4 1から6までの目が出る大,小2つのさいころを同時に1回投げ,大きいさいころの出た目の数をa, 小さいさいころの出た目の数をbとする。  
 このとき, 次の問いに答えなさい。ただし, 大, 小2つのさいころはともに, 1から6までのどの目が出ることも同様に確からしいものとする。

(ア) aとbの和が5の倍数となる確率を求めなさい。

aとbの和が5の倍数となる確率

⇓  
 和の表をつくる

		小さいさいころの目					
a \ b	1	2	3	4	5	6	
1	2	3	4	5	6	7	
2	3	4	5	6	7	8	
3	4	5	6	7	8	9	
4	5	6	7	8	9	10	
5	6	7	8	9	10	11	7
6	7	8	9	10	11	12	答 $\frac{7}{36}$

大きいさいころの目

- (イ) aを十の位の数字, bを一の位の数字として2けたの自然数をつくる  
 とき, つくられる自然数が210の約数となる確率を求めなさい。

210の約数 {

1	2	3	5	6	7	10	14
210	105	70	42	35	30	21	15

}

1の位

		1の位					
a \ b	1	2	3	4	5	6	
1	11	12	13	14	15	16	
2	21	22	23	24	25	26	
3	31	32	33	34	35	36	
4	41	42	43	44	45	46	
5	51	52	53	54	55	56	
6	61	62	63	64	65	66	

10の位

5  
 答  $\frac{5}{36}$